

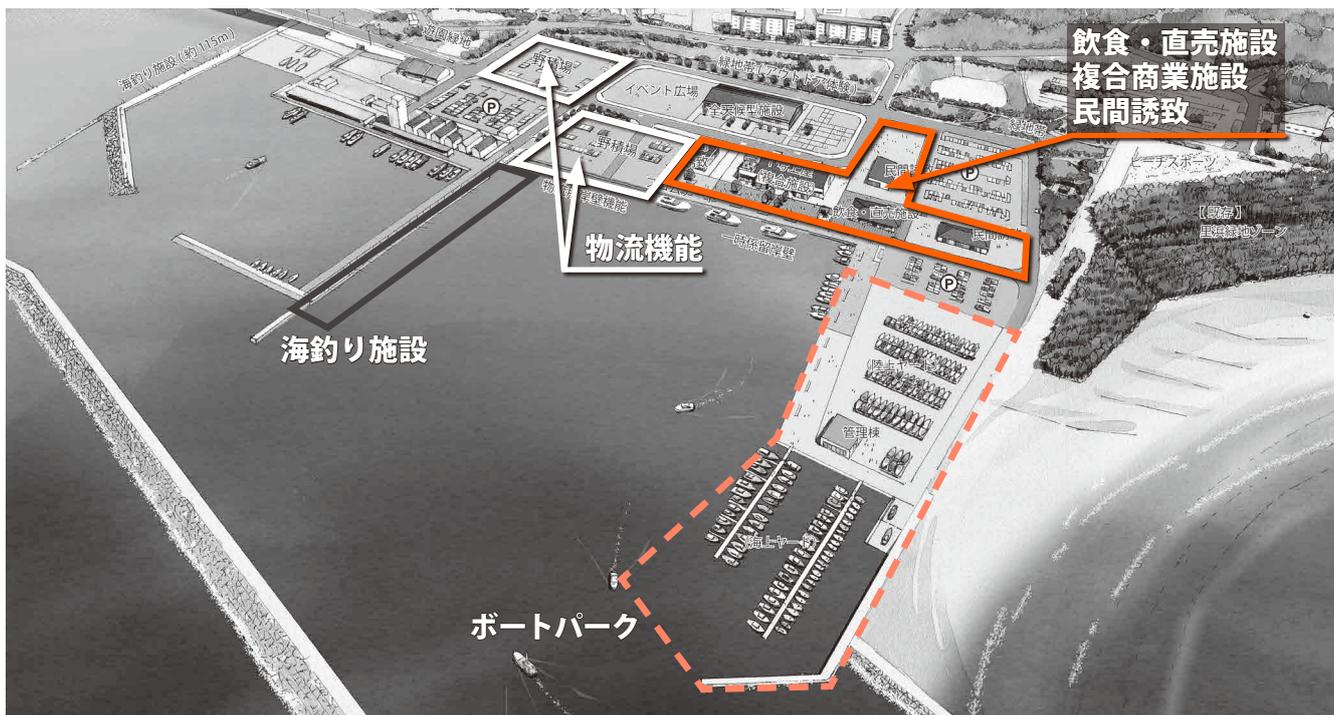
芦屋港活性化の現状

▷芦屋港活性化推進室 (☎223局3550)

芦屋港活性化基本計画(図1)でとりまとめた配置について、港湾管理者である福岡県より、活性化事業の早期実現と中央部分の賑わいの創出を目的として、ゾーニング変更の提案(図2)がありました。

今後、芦屋町では、福岡県からの提案に対し、芦屋港活性化基本計画でとりまとめた内容を生かしながら、福岡県からの提案により影響のある事項を芦屋港活性化推進委員会で検討していきます。

(図1) 芦屋港活性化基本計画でとりまとめたイメージ図



(図2) 福岡県から提案されたゾーニング変更案 (今後検討していきます)



私たちの手で支えあいの地域をつくる

▷高齢者支援係 (☎223局3536)

活動が広がるあしたの会

ーあしや助けあい・支え合いの会ー

●あしたの会のサポートが増えてきました

近年、高齢者だけの世帯が増えたり、隣近所とのつながりが少なくなったりと、自宅で生活を続けていくうえでの生活課題が少しずつ増えてきています。そのような中、日常のちょっとした困りごとを住民同士の助け合いで解決することを目的に、あしたの会が結成され「協力会員」が「利用会員」の困りごとをサポートする活動を行っています（サポートの内容は、以下を参照してください）。

平成30年7月から8月にかけてサポートのモデル事業を行い、同年の9月から本格的なサポートを開始しました。

モデル事業では、サポート時間も1カ月あたり延べ5日で合計1時間30分程度でしたが、今では、1カ月あたり延べ39日で合計20時間とサポート時間も増えてきました（令和元年7月実績）。

●できるだけ近所の協力会員がサポートしています

定期的サポートとして、話し相手やごみ出しなど、単発的なサポートとして、室内の整理や清掃、草取りなどがありました。特に6月から8月にかけては、季節的に庭の草抜きや、せんだなどの相談が多くありました。最近ではごみ出しの依頼が増えています。



■包丁研ぎのサポート

特にごみ出しは、サポートだけではなく見守りや安否確認も兼ねているので、できるだけ近所の方がサポートできるように、サポートする協力会員を調整しています。

●あなたの特技がサポート活動になります

相談を受けたものの、協力会員の調整ができずに対応できなかったこともあります。そのため、あしたの会ではさまざまな特技を持った協力会員の力が必要です。皆さんがこれまで培ってきた経験や特技を地域のために役立ててみませんか。活動に興味のある人は、事務局まで相談してください。協力会員の皆さんにより、あしたの会は活動の幅が広がります。

●主なサポート内容

■電球の取り替え



■簡単な掃除



■家具などの整理



■ごみ出し



■話し相手など



■草取り



■せんだ



※サポートの内容は、原則下記のとおりです。

- おおむね1時間以内に対応できるもの
- 高度で専門的な技術を要しないもの

▷問い合わせ あしたの会事務局（福祉会館内）
(☎222局2866)